



10月になっても真夏日が続いたかと思えば、体育祭が終わったとたんに、北の国からは積雪の便りが届くなど、秋が一気に進みました。放課後にはグラウンドに校舎の影が夏の何倍にも伸びています。

## 朝明中学校文化祭近づく

すでにお知らせしておりますが、11月2日（火）、朝明中学校文化祭が開催されます。合唱練習の歌声が教室のあちこちから聞こえてきます。短期間で仕上げなければならない練習日程ですが、感染症対策を施しながら、時間を有効に使って、クラスの団結力を高めていきましょう。

体育祭に引き続き、今年は保護者や地域の方々にお越しいただくことはできませんが、合唱コンクールやステージ発表の様子はライブ配信でご覧いただけます。文化祭の詳しい時間設定や動画ライブ配信は別紙案内をご覧ください。



また、文化祭に先立ち、10月23日（土）は、暁高校の岩木先生をお迎えして、学年別に合唱指導をしていただきます。

## 全国学力・学習状況調査からみる朝明中生 その3

学習状況調査

第3回目は学習状況調査による生徒の生活や学習の実態を検証してみます。

### ◆ 自分や仲間を大切にし、積極的に地域行事に参加する生徒

「とても当てはまる」と「当てはまる」の合計が全国平均より高いポイントの項目の中で主なものは、

- 自分には、よいところがあると思いますか（+6.7）
- 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか（+6.9）
- 人が困っているときは、進んで助けますか（+5.0）
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいですか（+6.4）
- 今住んでいる地域の行事に参加していますか（+19.6）
- 2年生の時に受けた授業では、話し合い活動において、友だちの考えを受け止め自分の考えを伝えることができていましたか（+7.7）
- あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、お互いのよさを生かして解決方法を決めていますか（+6.0）



などです。

これらのことから、学校生活では温かい雰囲気でも過ごし、それぞれの個性が認められており、さまざまなことに対して前向きに取り組める生徒が多いことがわかります。

話し合い活動については、目的意識をもって話し合いを行うことはできているが、それによる自分自身の考えの深まり・広がりを実感できていない傾向がみられるため、授業などで話し合いの機会を設ける際には、意見交流を充実させ、そこからさらに一歩踏み込む補助発問をしたりする工夫を展開していきます。

また、地域行事への参加については、1年生から3年生まで系統だった地域理解学習を進めていることや、地域の方々の温かいご支援やご協力により、子どもたちに多くの行事や活動を通して地域と関わる機会をつくっていただいていることが、積極的な参加につながっているとと言えます。

## ◆◆ SNS の使い方を考え、家庭学習や読書活動のさらなる充実を

反対に「どちらかという当てはまらない」と「当てはまらない」の合計が全国平均より高いポイントの項目の中で顕著なものは、

- 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか (-7.6)
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、読書しますか (-6.0)
- 「学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができた」 (-12.4)
- 平日に、1日当たり4時間以上、また4時間未満3時間以上ゲームをする人数(+14.2)  
(持っていないと答えた生徒は2.4%(-4.8))

などでした。

学校でもひきつづき、SNS 教室等の指導を継続するとともに、正しい利用の仕方については、各家庭とも協力しながら指導を進めていく必要があります。引き続き、携帯電話やスマートフォン(ゲームを含む)などの使用ルールを各家庭で話し合う機会を設けていただくようご協力ください。

3年生は受験を控えているということもあり、全体的には学習への意欲が高まっている一方で、自主的に勉強する生徒としない生徒の差がある

ようです。調査からは、平日及び土日の家庭での学習時間も全国平均より低いことがわかりました。学校での学習の定着を図るために復習をはじめとした家庭学習の時間を確保できるようにご指導下さい。



さらに、家にある本数が全国平均と比べて少ないことや、家庭での読書の習慣が定着していない生徒が多いことも明らかになりました。朝読の時間を大事にしながら、本に興味を持てるような取組を、教科の授業や委員会活動を中心に行いたいと考えます。



ちなみに、今回は新型コロナウイルス感染症による休校期間中のことについての質問もありましたが、「新型コロナウイルスの感染拡大中の勉強についての不安」については、不安を感じていない生徒が全国平均よりも少し多く、「学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができた」「学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていた」生徒の割合は同比で少ない結果となりました。また、休校中も SNS などを利用して、友人に課題について聞いていることが生徒たちの会話からもうかがえました。

学校からも普段から計画的に学習できるような手立てを生徒に伝えたり、規則正しい生活を送れるような声掛けをしたりすることをこれからも継続していきます。